

PENTAX K-5 ファームウェアのアップデート方法

準備するもの

フォーマットされた弊社動作確認済の SD メモリーカード

市販の SD メモリーカード/SDHC メモリーカード(以下「SD メモリーカード」と表記)を用意してください。

システム環境を満たしたパソコン

Windows® XP(SP3 以降) / Windows® Vista / Windows® 7 / Windows® 8

Mac OS X 10.4 / 10.5 / 10.6 / 10.7 / 10.8

アップデートする K-5 とバッテリー D-LI90 または AC アダプターキット K-AC50J

バッテリー容量が少ない場合、「電池容量がたりないためアップデートを行えません」と画像モニターに表示されます。

ACアダプターキット K-AC50J (別売)を使用するか、十分に充電されたバッテリーを使用してください。

USB ケーブル I-USB7 またはメモリーカードリーダー/ライター

リコーイメージングホームページからファームウェアファイルをダウンロードして、次のいずれかの方法で SD メモリーカードに保存するのに使用します。

- ・USB ケーブル I-USB7 でカメラとパソコンを USB 接続して SD メモリーカードにファームウェアファイルを保存する。
- ・メモリーカードリーダー/ライターまたは、SD メモリーカードスロットを使用して、SD メモリーカードにファームウェアファイルを保存する。

【ご注意】

アップデートしたカメラを元のバージョンに戻すことはできません。

アップデート実行中にバッテリーの容量不足などによりカメラの電源が切れた場合、カメラが動作しなくなることがあります。 その場合は保証期間内であっても有償修理となりますので、充分にご注意ください。

ファームウェアファイルをダウンロードして SD メモリーカードに保存します(Windows®の場合)

(Windows®自己解凍形式ファイルをダウンロード)

[1] リコーイメージングホームページからファームウェアファイルをダウンロードします。

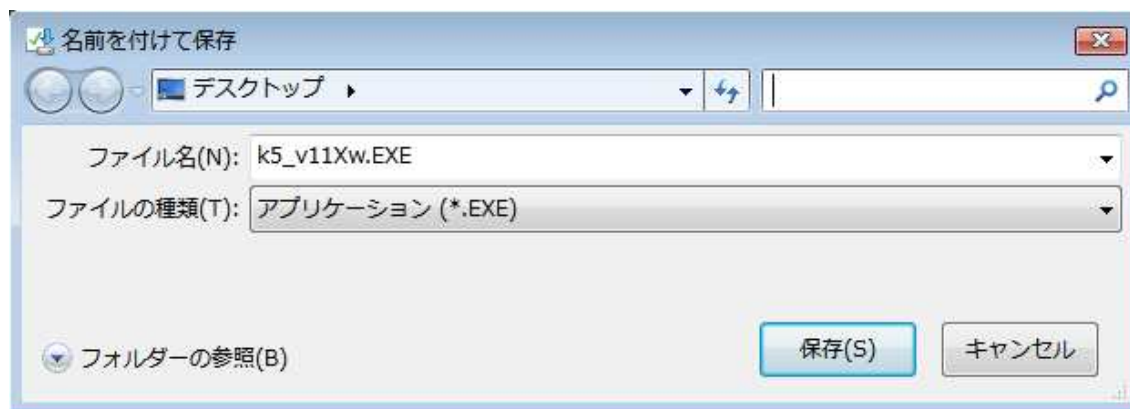
(以下画像は Windows 7 の場合です)

ダウンロードページ下の ” Windows®版「同意してダウンロードする」“をクリックします。

下図が表示されますので、「保存(S)」から名前を付けて保存を選択し、クリックしてください。



[2] 「名前をつけて保存」ウィンドウが開きますので、パソコン内の任意の場所を指定して「保存」をクリックします。後の工程で、このファイルを使用しますのでどこに保存したか必ず覚えておいてください。



「ダウンロードの完了」ウィンドウが表示したら、「閉じる」をクリックします。

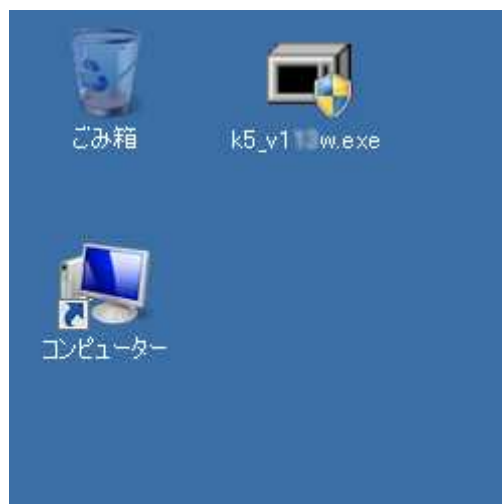
以降デスクトップに保存する場合で説明しています。

[3] 保存したファイルは自己解凍形式ファイルです。

右図のように電子レンジのような形をしたアイコンのファイルが保存されます。

このファイルをダブルクリックして解凍します。

「セキュリティの警告」ウインドウが表示することがありますがそのまま「実行」をクリックします。



[4] ダウンロードした圧縮ファイルを解凍するとウインドウが開くので「OK」をクリックします。

(表示はパソコンによって異なります)

図はデスクトップに解凍する場合です。



「プログラム互換性アシスタント」“このプログラムは正しくインストールされなかった可能性があります”と表示することがありますが「このプログラムは正しくインストールされました」を選択して終了します。

[5] ダウンロードしたファイルをダブルクリックして解凍すると、以下の2つのファイルができあがります。

・fwdc209b.bin

ファームウェアファイル

・readme.txt

ファームウェアのアップデート方法が書かれています。

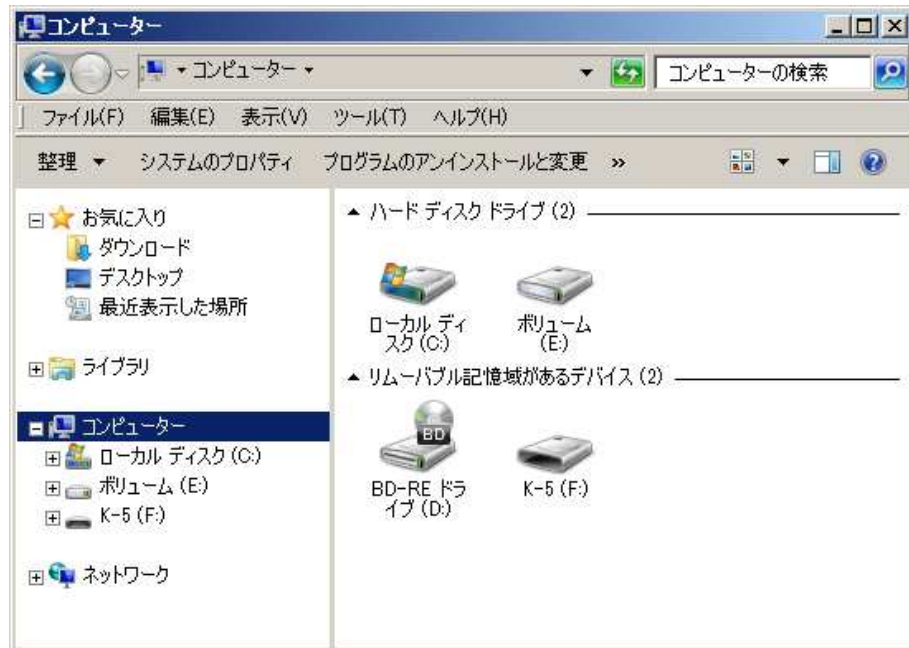


[6] K-5 カメラでフォーマットされた SD/SDHC メモリーカードを用意します。

[7] 次のいずれかの方法でパソコンとカードを接続します。

- ・SD/SDHC メモリーカードをパソコンの SD/SDHC メモリーカードスロット、または USB 接続したカードリーダーに入れます。
- ・SD/SDHC メモリーカードをカメラに入れて USB ケーブル I-USB7 でパソコンと接続します。

[8] マイコンピュータ内のリムーバブル記憶域があるデバイス内にディスク名“K-5”として認識します。(下図はディスクドライブ(F)の場合です。)



[9] ディスクドライブ“K-5”をダブルクリックして開きます。

DCIM フォルダの横に [5]で解凍した「fwdc209b.bin」ファイルをコピーします。



K-5でフォーマットしたSD/SDHCメモリーカードはディスクドライブ“K-5”として認識され、開くと DCIMフォルダが見えます。

ディスクドライブ“K-5”を開いたところ以外に「fwdc209b.bin」をコピーしても、アップデートは実行されませんのでご注意ください。

[10]パソコンのカードスロットまたはカードリーダーから SD/SDHC メモリーカードを取り外します。

SD/SDHC メモリーカードをカメラに入れて USB ケーブルでパソコンと接続した場合は、必ず「安全な取り外し」を行ってください。(Windows® 8 / Windows® 7/ Windows® Vista / Windows® XP)

Windows® パソコンで Windows®自己解凍形式ファイルが解凍できない場合は Zip 形式ファイルをダウンロードしても同様の事が行えます。

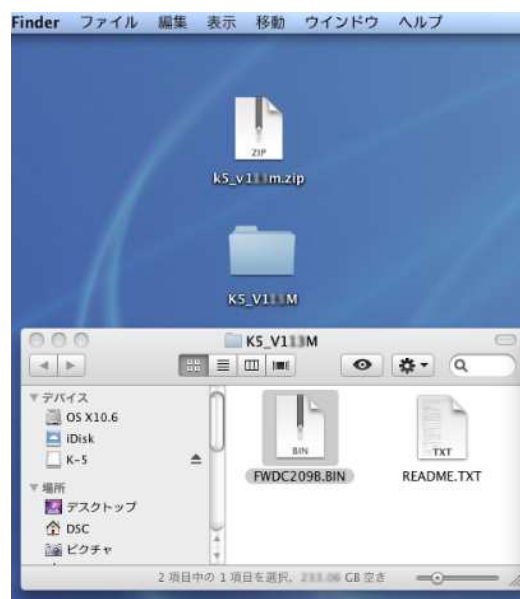
「ファームウェアをアップデートします」に進みます。

ファームウェアファイルをダウンロードして SD/SDHC メモリーカードに保存します(Macintosh パソコンの場合)

[1] リコーイメージングホームページからファームウェアファイルをダウンロードします。

[2] ダウンロードしたファイル「k5_v116m.zip」をダブルクリックして解凍すると、「k5_v116m」というフォルダができ、その中に以下の2つのファイルができあがります。

- ・ fwdc209b.bin
ファームウェアアップデート実行ファイル
- ・ readme.txt
ファームウェアのアップデート方法が書かれています。



[3] フォーマットされた SD/SDHC メモリーカードを用意します。

[4] 次のいずれかの方法でパソコンとカードを接続します。

- ・SD/SDHC メモリーカードをパソコンの SD/SDHC メモリーカードスロット、または USB 接続したカードリーダーに入れます。
- ・SD/SDHC メモリーカードをカメラに入れて USB ケーブルでパソコンと接続します。



[5] ディスクドライブ”K-5”をダブルクリックして開きます。

DCIM フォルダの横に [5]で解凍した「fwdc209b.bin」ファイルをコピーします。



K-5でフォーマットしたSD/SDHCメモリーカードはディスクドライブ“K-5”として認識され、開くと DCIMフォルダがみえます。

ディスクドライブ”K-5”を開いたところ以外に「fwdc209b.bin」をコピーしても、アップデートは実行されませんのでご注意ください。

「ファームウェアをアップデートします」に進みます。

ファームウェアをアップデートします

【ご注意】アップデートしたカメラを元のバージョンに戻すことはできません。

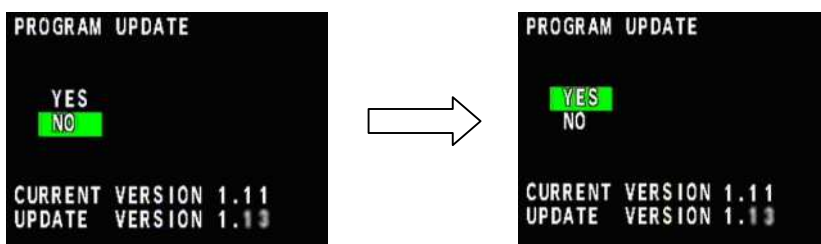
アップデート実行中にバッテリーの容量不足などによりカメラの電源が切れた場合、カメラが動作しなくなります。その場合は保証期間内であっても有償修理となりますので、充分ご注意ください。

[1] カメラの電源が切れている状態で、ファームウェアファイルが入ったSD/SDHCメモリーカードを入れます。

[2] 「MENU」ボタンを押しながら、電源を入れます。

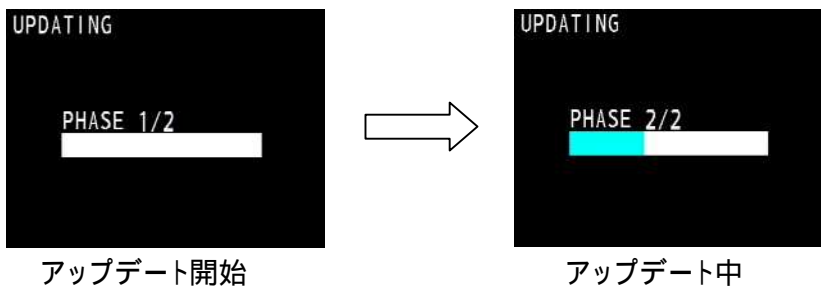
[3] 画像モニターに「NOW LOADING」と表示され、下図のような「PROGRAM UPDATE」表示になります。

十字キー（上、下）で「YES」を選び、「OK」ボタンを押します。

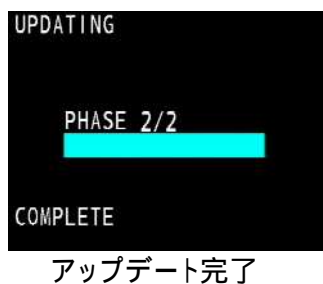


[4] 画像モニターに「UPDATING」と表示しアップデートを開始します。

アップデート中(約 90 ~ 150 秒)は絶対に電源を切らないでください。



[5] 画像モニター左下に「COMPLETE」と表示してカードアクセスランプが点滅を続ける状態になったら、アップデートは完了しましたのでカメラの電源を切ってください。



[6] アップデート用 SD/SDHC メモリーカードを取り出します。

[7] カメラのファームウェアバージョンを確認するため、MENU ボタンを押しながら電源を入れます。画像モニター中央部に表示されたバージョンが「VER:1.16」になっていることを確認してください。そのまま約 5 秒経つと、自動的にカメラが起動します。



【ご注意】

・アップデートが終了した時点では、アップデート作業に使用した SD/SDHC メモリーカードの中にファームウェアファイル「fwdc209b.bin」が残ったままになっています。

この SD/SDHC メモリーカードを撮影に使用する場合、カメラでフォーマットを行い、ファームウェアファイルを消去してからお使いください。